

令和8年8月24日

保護者の皆様

福井市松本小学校
校長 出口津代子

熱中症対策について

日頃より本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、8月27日より学校教育活動が再開されます。今後も気温の高い日が続き、気象庁・環境省から「熱中症警戒アラート」が発令されることが予想されます。子どもたちが健康で安全に学校生活を送るためには、引き続き熱中症予防対策を行うことが必要となります。今後も、本校では熱中症予防のため、暑さ指数（WBGT）に基づいて、教育活動の短縮・延期・中止等を判断していきます。

夏季休業を経て、お子さんは暑さに体が慣れていないことから熱中症などの体調不良を起こす危険が高まります。下記に、8月27日以降の学校としての対応を載せさせていただき、あわせてご家庭においてお子様と確認していただく内容も載せさせていただきます。規則正しい生活を送ることや、朝の健康状態の把握や登校前のお声かけなどを引き続きお願いします。

保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

記

（Ⅰ）学校の対応について：5/Ⅰ 配付おたより「熱中症対策について」からさらに追加した事項を載せます。

①体育の授業について

気温や暑さ指数の測定を実施し、値が高い場合は、授業が始まるまでに体育館の空調を入れ、涼しい状態で授業を行います。

外での活動が可能な場合も、適宜水分を取るための休憩を日陰でとり、健康管理に努めます。

②首元を冷やすネッククーラー（リングやタオル）の、学校生活中の使用について

すでに、登下校時でのネッククーラーの使用を可としています。今後は学校生活中でも、暑い場所や暑い時間には使用してもよいとします。ネックタオルなどを使用する場合は、活動中にタオル等の先が引っ張られて危険なことがないよう、服の中に先を入れる指導をします。

③いつでも（授業中も）水分を補給することについて

すでに、授業中でも適宜水分補給をするようにしています。今後も、水筒は教室の机の横にかけするなど、授業中であっても水分補給ができるようにしていきます。教師からの声かけも引き続き積極的に行っていきます。

その他、「朝からのエアコン稼働（7時50分には教室が涼しくなっているようにする）」「保健室での対応充実（スポーツ飲料・塩分タブレット・保冷剤等の準備）」「緊急時の迅速対応」な

ど、5/1配付おたよりに載せた内容は、引き続き継続していきます。

(2) ご家庭でお子様と確認していただきたいことについて

1 こまめな水分補給のための準備について

毎日、水筒を持たせてください。飲み物が足りなくなる場合は、2本目の水筒（ペットボトルのお茶も可。）の用意をお願いします。なお、水筒やペットボトルなどは、誰のものかわかるように、ホルダーや入れ物(記名をお願いします)に入れて持ってくるようにしてください。

2 汗をかいたときの衣服やタオルの対応について

着替え用の下着や衣服を持たせてくださるとありがたいです。汗ふきタオルも持たせてください。

3 マスクを外す声かけについて

登下校時や運動中においては、熱中症のリスクが高いことが予想されますので、マスクを着用している場合は、外すように声かけをしていきます。ご家庭でも登校前の声かけをお願いします。

4 首元を冷やすネッククーラー(リングやタオル)を使った冷却について

子どもは身体に熱がたまりやすいため、首や脇の下などを冷やすことで全身の熱を冷ますことは、熱中症予防に効果的です。お子さんと相談して適宜使用してください。

5 日傘やアームカバーなどの利用について

直射日光をさけることも熱中症予防に効果があります。登下校時の帽子着用はもちろん、すでに、日傘（雨傘でもよい）やアームカバー使用可としています。傘を使用する場合は、視界をさえぎらないように真っ直ぐに正しく持つ、人に当たらないように距離をとる、風の強い日は控える、などに気をつけましょう。

6 規則正しい生活や朝の健康状態の把握などについて

十分な睡眠を取って疲れを取ることや、朝ご飯をしっかり食べて塩分を取ることなど、規則正しい生活を心がけて熱中症予防に努めましょう。また、お子様の朝の様子(健康状態)を見ていただき、いつもと違うところはないかなどの確認をお願いします。体調不良の時は、無理をさせず休養につとめるようにしましょう。朝、家を出る前の水分補給もお声かけいただけると幸いです。

令和 8 年 5 月 1 日

家庭数配布

保護者の皆様

福井市松本小学校

校長 出口 津代子

熱中症対策について

晩春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日ごろから、本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、今年度も、これより高温多湿の日が続く、熱中症のリスクが高まる期間中において、下記の対策を講じることを保護者の皆様にお知らせします。ご家庭におかれましても、子どもたちの健康と安全を第一に、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

記

1 こまめに水分を補給する。

水筒でのお茶に加え、ペットボトルのお茶を持ってくることもよいこととします。その場合は、ペットボトルホルダー等に入れる・タオルで巻く・フタに記名するなど、誰のものが分かるようにしてください。また、ペットボトルは持ち帰ります。（涼しくなるまでは、休み時間だけでなく、授業中などでも授業者の指導のもと、こまめに水分を補給するようにしていきます。）

2 汗をかいた時の衣服の対応について

汗をかいたり汚れたりした時などのため、替えのポロシャツや体操服、白無地のTシャツを持たせてくださってもよいです。汗ふきタオルも持たせてください。

3 登下校中の熱中症予防対策として

帽子はもちろんのこと、「ネッククーラー（首筋を冷やすもの）」「ラッシュガード」「アームカバー」「日傘（雨傘でもよい）」を使用してもよいです。それらには、記名を必ずお願いいたします。（今後購入される場合は、できるだけ華美でないものをお選びください。）

4 体育時のマスク着用について

体育の時間は、熱がこもって危険なため、なるべくマスクを外すように指導しています。

5 プール学習について

6 月下旬よりプール学習が始まります。プールが午前中（なるべく3校時まで）に終了するように、その期間は特別時間割を組みます。

6 エアコン稼働と保健室での熱中症対策について

学校では、熱中症予防として、朝から熱中症指数を計測し、順次エアコンを稼働、お子様の下校まで運転します。また、保健室には今年度もスポーツ飲料や塩分補給タブレット、保冷剤を常備し、体調不良のお子様が出た場合、迅速に対応します。

7 緊急時の対応について

熱中症が疑われる場合は直ちに活動を中止し、涼しい室内や風通しのよい日陰などに避難させ、体を冷やす・水分や塩分を補給するなどの対応を迅速に行います。同時に対象のお子様のご家族にすぐに連絡いたします。

自力で水が飲めないなどの危険な状態が見られた場合は、ためらわずすぐに救急車を呼ぶ措置をとり、ご家族にもすぐに連絡いたします。

→ 裏面に続きます

〈ご家庭でもお子様の熱中症予防のためのご協力をお願いします〉

- ・寝不足をさせない。朝ご飯はしっかり食べ、水分や塩分をとってから登校させる。特に、登校時、家を出る前にも水分補給をするように、お子様に声をかける。
 - ・お子様の朝の健康観察を行っていただき、体調不良の時は無理をせず休養させる。
- などのご協力をいただき、ご家庭と学校でお子様の熱中症予防のため、連携をさせていただきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。